

第 48 回原状回復対策協議会について

9 月 17 日に開催された第 48 回原状回復対策協議会内容についてお知らせします。

1) 廃棄物の撤去処分状況について

廃棄物の運搬・処分状況については、8 月末現在で 3,750 t（進捗率 17.9%）となっております。

8 月に K 地区から 200ℓ ドラム缶 5 本が見つかり、また、昨年度埋設が確認されていた F 地区から、200ℓ ドラム缶 40 本、40ℓ ドラム缶 98 本、18ℓ 一斗缶 69 本を撤去しました。ドラム缶等の内容物は、燃え殻等有害性のない固形物でした。撤去したドラム缶等は密閉保管し、今年度焼却処分する予定です。



F 地区ドラム缶撤去状況(8/29)

2) 汚染土壌対策について

バイオレメディエーションにより浄化を行っている N 地区では、8 月末時点で浄化対象 87 区画中 76 区画（87.3%）の地下水が環境基準以下となりました（6 月末時点から 4 区画増加）。



また、B、D、G、J 及び O 地区では浄化工事に着手し、J 地区の不飽和帯土壌については浄化完了しました。F 及び K 地区については廃棄物撤去作業後に着手することとしています。

第 49 回原状回復対策協議会を次のとおり開催する予定です。

どなたでもご自由に傍聴できます。

日時 平成 23 年 11 月 19 日（土）午後 2 時 10 分（予定）

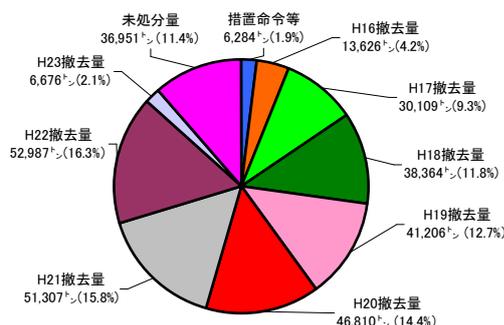
場所 二戸地区合同庁舎 1 階 大会議室（二戸市石切所字荷渡 6-3）

廃棄物の撤去状況について（平成 23 年 9 月末現在）

表：23 年度の月別撤去量

	撤去量(トン)
23 年 4~6 月	0
23 年 7 月	1,593
23 年 8 月	2,157
23 年 9 月	2,926
合計	6,676

平成 23 年度撤去目標 21,000 トン



9 月末までに、岩手県側廃棄物推定総量 324,320 トンのうち、287,369 トン（88.6%）を撤去しました。

※撤去量については、小数点以下の端数処理をしているため、合計が合わない場合があります。